

第10回 山口県レフェリーキャンパス 2018 in 宇部 2018. 10. 16

宇部マテフレッセラテニスコート（宇部市中央テニスコート）第一会議室

森保日本代表の「化学反応」お見事でした。よりによって大事な日に開催するとは…。

10月16日（火）19時30分から、宇部では4回目となる第10回山口県レフェリーキャンパスが開催されました。

参加者は下の写真左から石原、黒田、内田、山本晃広、山本健一、杉山、西嶋そして撮影者・大井の8名。



講義内容

1. 「VAR時代の更新講習会について」（内田康博氏）

10月から2018年度の更新講習会が始まりました。JFAラーニングは10月1日から、山口県は10月10日（水）下関（講師・吉田哲朗氏）を皮切りにスタートしています。競技規則の改正の解説が中心ですが、最近の問題点や課題についてそれぞれの講習会に応じた

内容で実施していきます。宇部の講習会においてトピックとして、「判定」をめぐるトラブルが尽きない中、VAR導入によってさらに審判員にとって受難の時代を迎えるのではと危惧されるが、「判定ミス」、「判定への不満」にどう対処したらよいかについて取り上げてほしいという要望があり、それに応えるプレゼンでした。各会場で議論しましょう。

2. 「研修会で感じたこと」(西嶋瞭氏)

今年、数々の全国・中国の研修会に参加して大活躍のホープ・西嶋瞭氏が、小学校教員を目指して教育実習中の忙しい中、参加して、PPTを使って、体験談を語ってくれました。FKマネージメントが最も勉強になったとのこと。山口県の若者に「審判員になろうよ」「こんな楽しいことがあるよ」「未知の世界をのぞきに行かないか」とアピールしてほしいと思いました。「クイックリスタートの『保証・保障・補償』」正しいのはどれ？



次回の宇部開催は12月18日(火)。今年1年を振り返る有意義な集いになればよいと思います。奮ってご参加ください。

※写真の縮小にチャレンジしました。うまくできているかな？ 写真不鮮明は元から。